

- ◆企画名 和菓子作り～和の心を体感～
 日程 2019年11月17日(日)
 場所 総合学生会館凜風館4階 ミーティングルーム
 参加者数 26名(ピア・サポータ3名、研修生6名、留学生13名、一般学生4名)
 目的

日本人学生と留学生が一緒になって和菓子を作ることでより交流を深め、日本文化に共に触れ合うことでより日本の魅力を体感することを目的とする。また、和菓子作りというめったに体験できない貴重な活動を通してより仲を深めることを目的とする。

内 容

- 12:30 スタッフ集合、設営行う。
 13:00 参加者受付開始。
 13:45 挨拶とアイスブレイクを行う。
 講師は和菓子作りの準備を開始。
 14:15 お菓子作り開始。
 15:20 写真撮影とアンケート記入。
 15:40 参加者解散。
 スタッフはフィードバックと施設の原状復帰を行う。
 16:10 スタッフ解散。



効 果

和菓子作りの難易度が高くなかったため、留学生にとって楽しく取り組めるものとなった。最初に行ったアイスブレイクの伝言ジェスチャーゲームでは、数人で協力して回答するものだったため、日本人学生と留学生が仲を深める最初のきっかけとなった。

改 善 点

- ・スタッフミーティングの時間が短かく、スタッフ一人ひとりの疑問点などに対応することができなかったため、講師の方との待ち合わせについてや、アイスブレイクの終わり方、解散の時間が曖昧であった。
 →イベント当日に時間を余分にとり打ち合わせが行えるようにする。また、イベント前のミーティングで当日の流れを予行練習しておく。
- ・和菓子を食べながら交流する予定だったが、持ち帰りの袋を先に配ってしまったため、誰も和菓子を食べることなく十分な交流ができなかった。
 →その場で一緒に和菓子を味わい交流してもらうために、お茶などを用意しておく。
- ・人数確認を怠ったため、予定以上のスタッフが和菓子作りに急遽参加することになった。
 →講師の方へ人数報告等の最終確認の連絡を必ず行う。

感 想

参加者の募集期間が短かったわりに人数が集まったことから、留学生の日本の文化を体験することに対する関心は高いと思われる。楽しそうに作成している反面、真剣に取り組んでいる姿を見て、日本の文化のすばらしさを改めて留学生に教えてもらうこともできた。これからも定期的に日本文化を体験してもらうイベントを開催して、私たち日本人が誇りに思う日本文化に対する理解を深めてもらう機会を提供出来たら良いと感じた。